

事務事業名		市民駅伝競走大会開催支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	
	政策	3 スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり					担当係	市民体育係		担当課長名	関口 吉丸	
	施策	1 生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備					新規事業・継続事業		継続事業			
	基本事業	2 競技スポーツの推進					実施計画事業・一般事業		一般事業			
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名						
	15039	一般	10	5	1	市民駅伝競走大会開催支援事業						
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H17年度～ 年度		根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業				
						任意的事業・義務的事業		任意的事業				
						実施方法		直営				
						事業分類		支援事業				
						リーディングプロジェクト		該当				
						市長マニフェスト		3-14				

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)								
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
・佐野市市民駅伝競走大会実行委員会に対する交付金交付事務 ・市は主催、実行委員会事務局としてコース設定に係る警察折衝、大会開催PR等の開催準備・運営の全般に携わる。 (大会の内容) ・小学生から壮年までの各年齢層で結成したチームで競う9区間のレース。 ・体協支部対抗とし総合順位及び区間賞を競う。 ・田沼地区、葛生地区のコースを隔年で実施 ・財源として、地域振興基金運用益充当事業		主な活動: 交付金支出手続き(10月)、会議開催、大会準備(9~11月) 主な会議: 要項審議会(10月)、実行委員会(10月)、監督会議(10月) 大会開催日: 平成26年11月9日(日) 開催コース: 葛生コース 大会結果: 犬伏支部が優勝						
		活動指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
		会議開催数	回	3	3	3	3	3
		参加チーム数	チーム	14	13	14	14	14
① 体育協会各支部。		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
② (交付対象団体) 佐野市市民駅伝競走大会実行委員会。		支部数	支部	19	19	19	19	19
目的								
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)		成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
① 地域の代表選手が走ることで、地域の絆や親睦が深める。		チーム人員数	人	126	117	126	126	126
② 沿道の応援等を通して、競技力の向上やスポーツの振興を図る。								
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)								
資質向上を望む選手の技術、体力などの能力が向上している。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
		県大会で入賞した個人及び団体の数	組		240	250	260	270

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費	投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
		国庫支出金	千円						
		県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円	270	270				
		一般財源	千円	0	0	270	270	270	
		事業費計(A)	千円	270	270	270	270	270	
事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
		交付金	270	交付金	270	交付金	270	交付金	270
人件費	正規職員従事人数	人							
	のべ業務時間	時間							
	人件費計(B)	千円	0	0	0	0	0	0	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	270	270	270	270	270	270	

事務事業名	市民駅伝競走大会開催支援事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	市民体育係
-------	----------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	合併後、旧田沼・葛生で行っていた駅伝競走大会を継続する目的で始めた。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	開催時期を見直すなど、参加者が参加しやすい大会になっている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	隔年で田沼と葛生地区をコースとしているが、統合したコース設定を検討すべきとの意見がある。 走者の安全を配慮したコース設定の要望。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	競技スポーツを推進しており、競技力の向上、有望な選手の発掘にも役立つことから、当然結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	各地域からの選考された選手による新たな人材の発掘、競技性の向上が図られる。また、地域住民が協力して走ることにより、地域の連帯も図れる。市として行なうのが当然である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	幅広い年齢層の選手が参加する大会であり、市民の健康増進・体力の向上、さらには競技力の向上に役立つ。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	現在の事務事業で十分に成果がでている。毎年、各支部で新しい選手出場の機会ができ、人材発掘に繋がる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案	類似事務事業名 大澤駅伝競走大会支援事業、県南五市対抗親善駅伝競走大会参画事業、郡市町対抗駅伝競走大会参加事業 大会の主催者やチーム編成が全く異なるので統合・連携できない。
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	大会運営は多くのボランティアスタッフにより行われており削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	自己負担はない
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	競技スポーツ選手の育成、競技力の向上の推進を図るため、事業の終了はできない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			